



海老沼小だより

～ かしこく やさしく たくましく生き抜く子
笑顔と歌声あふれる学校 ～

10月号

平成30年10月1日

さいたま市立海老沼小学校

子ども達のパワーが秋晴れを呼び寄せた、歴史に残る運動会

校長 森 裕 子

運動会を目指し、運動会を大成功に収めた9月が終わります。今年の運動会も、感動いっぱい、子どもも大人も深く心に刻まれた一日となりました。以下、海老沼小第39回運動会をダイジェストします。

- ① 開会式前、まさかの雨！雨雲をやり過ごす間、教室に戻った子ども達は、いっそう士気を高めた様子。「校長先生、雨がやんでよかったです！」やる気満々の笑顔で再登場。
- ② 開会式始まってからの、まさかまさかの再びの雨！！校長あいさつで思わず「雨にはなんとしても止んでいただかないと！」天をにらむと、心なしか小雨に…
- ③ 徒競走、リレーでは、どんなに引き離されても、だれもが最後まで全速力で走り切る！本当に尊い姿。(本校は転ぶ子が少ないのも感心。子ども達の集中力と校庭のクオリティ?)
- ④ 「ちばりよ～エイサー」手作りの太鼓が響きわたり、スローだけど難しい沖縄民舞を完全にマスターした3年生が観客を魅了！これからもちばりよ～(がんばれ～)
- ⑤ 来年度入学予定の皆さん！（現在90余名）海老沼小の運動会にようこそ！みんなすばやくきちんと並んでしっかり、走りましたね。半年後の入学、待ってま～す！
- ⑥ 「ピッカピカの！いちねんせい」今年度4クラスとなった1年生が、4つの場所に分かれて愛らしく、キレッキレ！のダンスを披露。会場中、手拍子と声援の嵐！
- ⑦ 進行は35分遅れ。午後は雨の予報。PTA 種目だけカットしたけど、もうどの種目もカットしたくない！その時、雲の切れ間から太陽が！そして青空も広がる秋晴れのお天気にも！！
- ⑧ 「炎 vs 水 vs 光 vs～エビッコ・エキスパンション」は4年生が一から考えたオリジナル。それぞれ幻想的で優雅な動きはクラスが一つになった証。美しい世界への誘(いざな)い。
- ⑨ 「フムっとごかいけつ！おしりダンス」去年は1年生だった2年生(当たり前だが、ついそう思うってしまう…)が、レベルアップした踊りっぷりがなんともチャーミングでみんなを笑顔に！
- ⑩ 各学年の団体種目は、各組の盛大な応援を受け、クラスでチームで気持ちを合わせて、声を掛け合う姿は、真剣そのもの。一人ひとりの全力と思いが大きな力となっていくすばらしさ。
- ⑪ 海老沼の目玉とも言うべき、赤、青、黄の三色対抗。そしてそれぞれの応援団を中心とした熱い応援合戦。みんな目指すは優勝だけど、何位になっても、1年生から6年生が丸丸となって応援し合う様子は圧巻。今年も「応援特別賞」をあげちゃいました！
- ⑫ 「本気のソーラン節」5年生の本気の踊りが育成会からお借りした法被姿から伝わってくる！5年前に辻先生が製作した海老沼大漁旗に加え、今年も四国愛媛の愛南漁業からお借りしたホンモノも参戦。さらに安和先生の和太鼓も絶好調。会場は最高の盛り上がり！
- ⑬ 「三位一体・美の極み」運動会のトリを飾る6年生。前日は大雨で、校庭で最後の仕上げができず。でも最高学年として、海老沼の顔として、ここはなんとしても決めなければ！そんなプレッシャーを気合に替えた6年生の堂々たる美しさ！！感動の涙が止まらない。
- ⑭ まだまだ、あります…教員が朝の打ち合わせ後、恒例の円陣を組んだ時、会場から拍手が起きました。また、海老沼を去られた先生方が来校し(家族で!)、ずっと声援を送ってくれました。そして、卒業生もやってきて、運動会終了後には片付けまで手伝ってくれました。たくさんの保護者の方々にも、手伝っていただきました。本当に多くの人の思いが詰まったいい運動会になりました。感謝でいっぱいです。

そして感動の集大成は、児童代表、宮本 光さんの、閉会式で涙を流しながらのあいさつでした。



「あふれる力で歴史を作るぞ！海老沼カップ」 このテーマのようにみなさんは、今年の運動会で自分なりの歴史を作ることができましたか。私達6年生は、これが最後の運動会です。私は、運動会が終わった時に、勝っても負けても全員が「やりきった」と思える運動会にしたいと思っていました。そして迎えた今日、どの競技においても全力を出し切れたと思います。それは、今までの練習や仲間を励まし合う力が大きかったからです。そして互いに応援し、喜びを分かち合うことがとても力になり、いっそう熱く盛り上がりました。私にとって最高の運動会、そして海老沼の歴史に残る運動会にすることができました。保護者、地域の皆様、今まで温かい励ましの言葉を、そして先生方、熱いご指導をありがとうございました。

今年は、「平成最後」ということをスローガンにしたためたようですが、いつの時代にあっても、海老沼のよき伝統と校風は受け継がれ、運動会のみならず子ども達の何事にも一生懸命取り組む姿は、多くの人に感動とパワーを与えてくれるのだと確信しています。

最後に、なかよし学級の皆さんが書いた運動会の作文を紹介します。

☆しょうがいぶつきょうそうは、三位になってないてしまいました。なぜかというとお父さんと1位をとるやくそくをしていたからです。だけど、だいひょうりレーで、ぎゃくてんして青組が一位になりました！うれしくてかんだうしました。(しゅんやくん)

☆組体操は、初めてで、いっぱい練習をしました。うまくいかないところもあったけど、うんどう会では一人でサボテンができました。友だちもいっぱいできてよかったです。(れんちゃん)

☆うれしかったことは、おどりがきれいにできたことです。たのしかったことは、みんなでいすをつくったことです。おひるごはんはからあげとぶどうをたべました。うんどうかいでーばんよかったことは一位になったことです。(はるくくん)

☆ムカデリレーが一番になりました。向きをかえるのがちょっとむずかしかったけど、みんなで力を合わせて一位になれてうれしかったです。ソーラン節はかっこよくおどれて楽しかったです。(そうまくん)

☆ぼくは、おしりたんていのダンスが、すごいたのしかったです。たんていになったみたいで、がんばってダンスをじょうずにおどりました。(まさやくん)

☆おしりたんていがたのしくて、みんなもすごかったです。じょうずにおどれてとてもうれしいです。また、やりたいです。しょうがいぶつきょうそうはハードルをくぐるのがむずかしかったです。(みみちゃん)

子ども達のがんばり、笑顔、満足感が伝わってきます。恐らく全校児童の誰もが同じ思いでしょう。地域、保護者の皆様のいつもに増してのご支援、ご協力に心より感謝申し上げます。ちょうど後半のスタートになります。今後も一層のお力添えをお願い申し上げます。